

令和6年度事業に関する

池田町教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定に基づき、池田町教育委員会では、令和6年度の教育委員会活動の取り組み実績について評価をするために、下記2名の学識経験者を教育行政評価委員として委嘱し、ご意見をいただきました。つきましては、別添の評価をご報告します。

なお、池田町教育委員会では、評価委員の貴重なご意見を鑑み、本評価における成果や課題について再認識し今後の施策改善に反映させるとともに、目指すべき方向についてより具体的で効果的な教育行政の推進を図って参ります。

池田町教育行政評価委員（順不動 敬称略）

縣 美 智 子
後 藤 博 志

令和7年9月1日 提出
池田町教育委員会

令和6年度事業 池田町教育行政点検・評価報告書

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、令和6年度における教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を実施しましたので、下記のとおり報告します。

記

◇点検・評価項目

- ① 教育行政の遂行
- ② 義務教育のあり方検討委員会
- ③ 学校園運営協議会（コミュニティ・スクール）
- ④ 部活動改革検討会
- ⑤ 就学援助費給付
- ⑥ ICT支援業務
- ⑦ こどもの学び塾支援事業
- ⑧ 保小中15年プラン推進
- ⑨ 中間教室
- ⑩ スクールバス運行事業経費
- ⑪ 文化財保護業務
- ⑫ 浅原六朗文学記念館管理運営
- ⑬ 小中学校への人員配置
- ⑭ 学校給食費補助
- ⑮ 認定こども園運営
- ⑯ 認定こども園施設管理
- ⑰ 児童クラブ・児童センター管理運営
- ⑱ 放課後子ども教室運営
- ⑲ 交流センター管理運営
- ⑳ 文化芸術文化芸術振興報奨金
- ㉑ 公民館講座 新池田学問所
- ㉒ 男女共同参画推進
- ㉓ 図書館管理運営
- ㉔ 図書資料
- ㉕ 美術館管理運営
- ㉖ 創造館管理運営
- ㉗ 多目的研修集会施設管理運営
- ㉘ 公園管理
- ㉙ 各種体育施設の管理運営及び体育振興

① 教育行政の遂行

定期的な教育委員会の開催により、学校教育並びに社会教育の基本方針等を決定し、遂行した。

池田町第2次教育大綱施行後6年目を迎え、総合教育会議で成果と課題及び力を入れるべき教育施策について町長と共通認識を持つことができている。今後も町長との連携強化を図りながら、教育大綱の具現化に向けた取り組みを進められたい。

・定例教育委員会 月1回 ・総合教育会議 1回開催

令和6年度 定例教育委員会の会議状況	
開催期日	会議の主な内容等
4月23日 (定例会)	・池田町教育委員会就学支援委員会委員の委嘱について ・池田町学校園運営協議会委員の委嘱について ・池田町放課後子ども総合プラン運営委員の委嘱について ・池田町教育委員会就学支援委員会規則の一部を改正する規則の制定について ・池田町特別職の職員等の給与に関する条例及び池田町執行機関の附属機関設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
5月30日 (定例会)	・長野県教育委員会及び池田町教育委員会相互の任免及び人事等に関する了解事項の取り交わしについて ・池田町学校園運営協議会委員の委嘱について ・池田町立美術館運営協議会委員の委嘱について ・あづみ野池田クラフトパーク運営協議会委員の委嘱について ・池田町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について ・池田町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定について ・池田町子ども・子育て支援法施行細則の一部を改正する細則の制定について ・池田町保育に関する広域入所実施要綱の一部を改正する要綱の制定について ・一般会計補正予算（第1号）について ・池田町共催及び後援に関する事務取扱要綱の制定について ・池田・会染保育園統合に向けた対応について ・保育料軽減事業について

6月27日 (定例会)	・池田町図書館協議会委員の委嘱について ・令和6年度就学援助者の認定について ・令和6年度就学援助者の不認定について ・令和6年度二十歳のつどいについて ・池田町子ども読書活動推進計画（第3次）素案について
7月18日 (定例会)	・令和6年度使用小中学校用教科書の採択について ・池田町立美術館運営協議会委員の委嘱について ・あづみ野池田クラフトパーク運営協議会委員の委嘱について ・学校のあり方検討会について
8月29日 (定例会)	・令和6年度就学援助者の認定について ・一般会計補正予算（第3号）について ・池田町保育等利用者負担徴収規則の一部を改正する規則の制定について ・池田町義務教育のあり方検討委員会設置要綱の制定について ・池田町特別職の職員等の給与に関する条例及び池田町執行機関の附属機関設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について ・池田町義務教育のあり方検討委員会委員の委嘱について ・令和5年度事業 池田町教育行政点検・評価報告書について ・池田町義務教育のあり方検討委員会について
9月17日 (定例会)	・第3次池田町子ども読書活動推進計画の策定について ・池田町義務教育のあり方検討委員会委員の委嘱について ・池田町都市計画審議会委員選任について ・いじめの重大事態の調査に関するガイドラインの改定について
10月24日 (定例会)	・池田町人権教育推進協議会委員の委嘱について ・池田町義務教育のあり方検討委員会委員の委嘱について
11月19日 (定例会)	・一般会計補正予算（第5号）について ・池田町学校業務改善の方針について ・区域外就学の許可について ・令和7年度 創造館自主事業の開催について
12月19日 (定例会)	・池田町義務教育あり方検討委員会部会員の委嘱について ・美術館・創造館指定管理者への指導について
1月23日 (定例会)	・池田町文化芸術振興報奨金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について

2月20日 (定例会)	・令和6年度就学援助者の認定について ・一般会計補正予算（3月補正）について ・令和7年度の主な新規・拡充等事業について ・池田町スポーツ振興報奨金交付基準を廃止する基準の制定について ・池田町スポーツ振興激励金交付要綱の制定について ・池田町認定こども園会染保育園舎を活用した新規保育事業者募集要項（案）について ・区域外就学の許可について ・令和7年度美術館・創造館事業計画及び今後の運営について ・総合教育会議について
3月21日 (定例会)	・令和6年度就学援助者の認定について ・指定学校変更申立の許可について

令和6年度 総合教育会議の会議状況	
開催期日	会議の主な内容等
3月11日	・次年度教育関係予算について ・第2次教育大綱施行6年間の成果と課題 ・義務教育のあり方検討委員会について

② 義務教育のあり方検討委員会

少子化による児童生徒数の減少に対応した教育環境及び町における義務教育のあり方について総合的な見地から検討するため、池田町義務教育のあり方検討委員会を設置し、答申に向けて検討を行っている。活発な議論を期待する。

- ・検討委員会3回開催

③ 学校園運営協議会（コミュニティ・スクール）

『地域と共にある園・学校づくり』『園・学校を核とした地域づくり』実現に向け、活動を進められている。ボランティア参集、組織づくり等に課題はあるが、子どもの数が減り、保護者の活動に限度がある中地域からの支援は必要なので、活発

な活動を期待する。

- ・推進委員会 4 回 協議会 4 回開催

④ 部活動改革検討会

国の部活動地域移行（これまで学校教員が担ってきた部活動の指導を、地域団体や関係事業に替わりに行ってもらうことで地域の活動に位置づける）という方針を受け、その実現に向けた検討を行う組織を教育長始めスポーツ協会会長、中学校 PTA 会長等で組織し検討を行っている。子どもたちの充実した活動のために良い方策を生み出していきたい。

- ・部活動の地域展開連絡協議会 5 回開催

⑤ 就学援助費給付

対象者となる準要保護者の経済的負担の軽減を行った。給食費、学用品費、修学旅行費等の補助のほか、新入学学用品費の前倒し支給を継続実施するなど家庭負担を考慮している。

項目	数値	前年度との比較
要保護、準要保護者数	68 人	△ 1 人
支給額	3,737,423 円	△805,690 円※

※町が令和 6 年 7 月からの給食費を無償化したことにより、就学援助費の支給額も減少している（就学援助制度では、給食費全額を支給するため、保護者負担が減れば就学援助費の支給額も減ることになる）。

⑥ I C T 支援業務

小中学校の学習での ICT の活用に関し、専門業者に委託し支援員 2 名体制で教員をサポートし、また環境整備を行っている。

専門業者からの支援は、子ども達の教育的効果を上げるだけではなく教員の働き

方改革にもつながるので、今後も支援を受けられるよう図られたい。

・ICT支援業務委託料 3,850,000 円

⑦ こどもの学び塾支援事業

・教科学習支援

【水曜ステップアップ塾】

毎週水曜日の放課後、(中学生は夏休み有)に児童生徒が行う宿題等の自主学習に対し、元教員等のボランティアが学習支援を行っている。子どもの自主学習の習慣づけに大きな役割を果たしている。

学習支援ボランティア 13 人

学校名	登録児童生徒数	開催回数
池田小学校	24 人	33 回
会染小学校	26 人	34 回
高瀬中学校	29 人	38 回

・ふるさと学習支援

【土曜ふるさとクラブ】

児童生徒保護者対象に、地域ボランティアの方を講師に様々な活動を行っている。親子が共に楽しみながら地域の方や幅広い友達と交流でき、かつ豊かな体験が出来る有意義な場となっている。

指導者の力は有難く、今後も貴重な体験が出来るよう続けられたい。

項 目		実 績	前年度との比較
クラブ数		9 ※	± 0
参加者	児童生徒	122 人	+21 人
	保護者	90 人	+11 人

※クラブ内訳・・・自然体験、パン作り、子どもキッチン、布遊び、美術、太鼓、
編み物、けん玉・こま、高瀬川

⑧ 保小中 15 年プラン推進

実践ガイドブックを共有し、保小中 15 年プランの理解を図るとともに、合同研修会、各機関どのように保育・教育を行っていて、子ども達の様子はどうか参観し合う旬間設定及び、目指す 15 歳の姿はどうか中学 3 年生の参観等を行い、保育士・教師力を高め合っている。

教職員の異動があっても同じ意識で取り組みを続けていかれるよう、地道に取り組みを進められたい。

・合同研修会 3 回 ・参観旬間 2 回（2 週間）

⑨ 中間教室

家庭、学校及び多世代相談センターと情報を共有し、家庭訪問も行いながら効果的に児童生徒に支援を行うよう努めた。

学校に足が向きにくい子どもの居場所や学びの場として効果的な活動ができている。更に関係者と情報共有しながら支援を進めて欲しい。

・登録児童生徒数 11 人

⑩ スクールバス運行事業経費

登下校の手段として、会染小学校児童用にスクールバスを運行している。

登下校に欠かせない事業であるため、引き続き支障無く運行できるよう配慮されたい。

項 目	実績額	前年度との比較
会染小学校スクールバス運行委託料	3,911,820 円	+4,290 円

⑪ 文化財保護業務

(公財) 東日本鉄道文化財団の地方文化事業支援の助成を利用し、町指定文化財「岡麓終焉の家」北東側、玄関付近の修繕を行った。今後も文化財を知り大切にしていける風土が育まれるよう図りたい。

・修繕と事務処理の費用総額 512,512 円

うち 財団助成金 500,000 円

町負担金「岡麓終焉の家応急修繕事業」実行委員会分負担 12,512 円

・文化財資料館来館者数 156 人（前年度より 108 人減）

⑫ 浅原六朗文学記念館管理運営

てるてる坊主童謡まつりが開催され、コンサート部門とアート部門ともに鑑賞する方にも楽しめる場となっている。浅原六朗を偲ぶ事業など様々な事業にも取り組まれているので、今後とも文化活動を充実されたい。

・来館者数 389 人（前年度より 10 人増）

項 目		実 績
てるてる坊主童謡まつり	コンサート部門	16 組出場
	アート作品部門	14 点応募
こども・おとながつくる詩・短歌・俳句		499 点応募

⑬ 小中学校への人員配置

会計年度任用職員として小学校に教育支援員、中学校に教科講師及び、各校に図書館司書を配置した。児童生徒が円滑に学校生活を送り、学びが充実するよう引き続きサポートに努めてほしい。

項 目	配置人数	報酬手当等
教育支援員	各小学校 4 名	15,939,282 円
教科講師	中学校 3 名	11,664,001 円
図書館司書	各校 1 名	7,878,089 円

⑭ 学校給食費補助

子育て支援策の一助として、令和 6 年 7 月からの給食費（年間 10 回払の内 7 月以降分）を無償化した。物価高騰の中、保護者負担を減らすことはとても有効と思われる。

項 目	小学生	中学生
町補助額（年額）	61,740 円	70,020 円
保護者負担	2,560 円	4,480 円

⑮ 認定こども園運営

園の給食では、アレルギー児等への除去食対応など大変配慮されている。

多子世帯減免では、9 月から軽減対象者を拡大し、同時通園に関係なく第 3 子無料、第 2 子半額、低所得世帯は第 1 子半額、第 2 子以降は無料となった。町にとっては負担が大きくなるが、保護者にとっては有り難い。もっとアピールした方が良いのではないかと思う。

『いけそめデイ』は、統合に向けて池田・会染保育園の園児たちが交流できて良かったと思う。

保育園が統合されても保育士不足は依然として解消されず、日々の保育を行うことに工夫があると聞く。働く職員にとっても良い環境で保育・教育が進められることを望む。

項 目	園児数※	クラス数	職員数
保育園児	143 人	11	42 人
前年度との比較	△18 人	△ 2	+ 1 人

※R 7. 3. 31 現在

⑩ 認定こども園施設管理

安全な施設の維持管理に引き続き取り組んでいる。今後も児童が安全に園生活を送れるよう努められたい。

施設名	施設修繕料	前年度との比較
池田保育園	2, 796, 497 円	+583, 418 円
会染保育園	93, 920 円	△757, 997 円

施設名	施設工事費	前年度との比較
池田保育園	15, 092, 000 円	+15, 092, 000 円
会染保育園	3, 245, 000 円	+3, 245, 000 円

⑪ 児童クラブ・児童センター管理運営

就労などにより、放課後保護者が家庭にいない児童の生活及び遊びの場を提供し、自主性、社会性、創造性の向上や基本的生活習慣の取得のための育成支援を行った。

また、子ども活動支援補助金を活用して、夏休み中の子ども達のために、放課後子ども教室と合同で「JUMP－JUMPark」を開催した。

・「JUMP－JUMPark」費用総額	1, 008, 700 円
うち 子ども活動支援補助金	1, 000, 000 円
一般財源	8, 700 円

施設名	年間延べ利用者数	前年度との比較
池田児童クラブ	7,492 人	1,727 人
会染児童クラブ	13,992 人	1,708 人
会染児童センター (未就園児分)	603 人	△110 人

⑱ 放課後子ども教室運営

誰でもが利用できる安心安全の場を提供し、友達や異年齢での関わり、地域の人との交流などを通し、遊びの幅を広げ自主的な活動をサポートしている。

今年度は池田・会染合同の活動を2回実施した。子どもの数が少なくなる中、幅広い友人との交流は子ども達にとって良い体験であるので今後とも続けられたい。

施設名	開館日数	登録児童数及び 前年度との比較
池田	56 日	43 人 (△9 人)
会染	54 日	23 人 (+2 人)

⑲ 交流センター管理運営

住民が集う施設として親しまれ、有効に活用されている。行きやすい場所にあり、環境も良い。来館者数もコロナが明け年々増加している。

これからも使いやすく文化活動を行う拠点となるよう管理運営に取り組まれない。

・年間来館者数 94,779 人 (前年度より 1,473 人増)

⑳ 文化芸術文化芸術振興報奨金

これまでスポーツ大会に対する報奨金はあったが、今年度から文科系の大会も

対象になった。とても良いことなので引き続きやっていただきたい。

- ・全国大会 4 件（国際大会 2 件含む）、ブロック大会 1 件交付

②① 公民館講座 新池田学問所

「楽しさ発見・なかま発見・ふるさと発見」の理念に沿った活動がなされている。ポレポレ塾では町外からの利用も可能としたため、多くの方が参加され活気のある事業が行われている。活気は周囲にも波及し、町民も喜ぶ。今後も町民が集い、楽しみ且つ学びとなる催しを続けられたい。

項目	開催回数、参加者数	前年度との比較
みのり塾	7 回 256 人	± 0 回 +84 人
ふるさとチャレンジ塾	9 回 98 人	± 0 回 △12 人
ポレポレ塾	14 回 568 人	+ 1 回 + 4 人
みらい塾	1 回 150 人	△14 回 △20 人

②② 男女共同参画推進

男女共同参画社会を実現するため、地道に活動が続けている。

今後も町民が楽しむ中にも考えさせられるような、良い企画を実施されたい。

- ・男女共同参画講座開催

無料映画上映「梅切らぬバカ」 参加者 130 名

②③ 図書館管理運営

年間貸出冊数及び人数が増えている。交流センター内にあり利用もしやすいので、今後も多くの方が喜んで利用出来るよう、引き続き充実したサービスや催し開催に努められたい。

また、自治会などに出向いて高齢者へのよみきかせも行われている。今後も続け

ていただけたらと思う。

項 目	総数及び 前年度との比較	一日平均及び 前年度との比較
年間貸出冊数	49,002 冊 +1,492 冊	171 冊 + 4 冊
年間貸出人数	11,458 人 +321 人	40 人 + 1 人
レファレンス (読書相談)	447 件 △49 件	

④ 図書資料

常に新鮮で適切な資料構成の維持がなされている。今後も同様に努められたい。

項 目		実 績	前年度との比較
受入図書資料		2,906 冊	△47 冊
内訳	購入図書	2,082 冊	△93 冊
	寄 贈	824 冊	+46 冊
除籍資料		954 冊	+458 冊
年度末蔵書数		85,217 冊	+1,952 冊

⑤ 美術館管理運営

令和5年度より指定管理者が代わり、美術館・創造館一体で管理を委託しているが、プレゼン時に提示された事業が実施されておらず、目標としていた入館者数に大幅に満たない状況である。

業者に指導されているが、今後も良く協議され対策に取り組まれない。

項 目		実 績	前年度との比較
指定管理者		静岡ビル保善株式会社 期間 R 5 ～ R 7 年度	
指定管理料		28,621,000 円	+1,000 円
展覧会開催数		9 回	△ 2 回
入館者数		10,016 人	+963 人
入館者 内訳	有 料	6,685 人	△244 人
	無 料	3,331 人	+1,207 人
入館料収入		3,322,670 円	△569,990 円
販売額		2,102,612 円	△780,094 円
施設修繕料		581,900 円	△2,431,000 円

②⑥ 創造館管理運営

令和 5 年度より美術館・創造館一体で管理を委託している。イベントなどを開催されており、今後一層の活性化を期待する。

項 目		実 績	前年度との比較
指定管理者		静岡ビル保善株式会社 期間 R 5 ～ R 7 年度	
指定管理料		美術館費にて合算	
利用者数		5,955 人	+915 人
使用料※		774,223 円	+126,106 円
ワークショップ等 実施回数		4 回 参加者 751 人	+ 2 回 +728 人
ピアノ半額デー		24 日間 参加者 32 人	+ 8 日間 +13 人

※使用料は指定管理者収益

②⑦ 多目的研修集会施設管理運営

団体の利用が減ったことにより総利用人数も減少している。

スポーツ、集会及び調理もできる施設なので、有効に使われるよう働きかけられたい。

項目	実績	前年度との比較
光熱水費	968,617 円	+9,783 円
施設修繕料	766,700 円	+681,794 円
施設利用人員	5,205 人	△2,248 人
利用料収入	106,500 円	△142,425 円

②⑧ 公園管理

管理施設が多岐にわたり、維持管理に苦慮している点が見受けられる。

木の伐採等今後も管理に努められたい。

項 目	実 績	前年度との比較
クラフトパーク電気料	11,043,631 円	△602,594 円
クラフトパーク施設修繕料	2,272,955 円	+810,183 円
休憩施設使用料収入 店舗「臣喰館」	533,312 円	+312 円

②⑨ 各種体育施設の管理運営及び体育振興

施設の管理について、総合体育館は他の市町村と比べ、いつもきれいに整えられており、管理されている方の努力に感心している。

施設利用者が年々減っているが、弓道場の利用者は増えている。若い人も年を取ってからもできる競技として続けてほしい。

各種大会等では、町民登山が7年ぶりに再開され、また新たに親子スケート教室を開催されたりと、スポーツに親しむきっかけになるような事業を展開されている。

今後もスポーツ推進委員やスポーツ協会等と連携を密にして、事業を推進してほ

しい。

指導者の確保等課題は多いと聞くが、町民の楽しみ、健康及び生活の彩のため活発な活動を期待する。

施設名	項 目	年間実績	前年度との比較
総合体育館	利用人数	20,062 人	△543 人
	利用料収入	1,750,500 円	+632,725 円
	施設修繕料	2,262,700 円	+1,347,799 円
学校体育施設	利用人数	21,621 人	+289 人
	利用料収入	277,200 円	+80,250 円
テニスコート	利用人数	3,670 人	△995 人
弓道場	利用人数	4,773 人	+399 人
テニスコート・ 弓道場	利用料収入	118,900 円	+24,200 円
農村広場	利用人数	4,005 人	△175 人
	利用料収入	9,300 円	+4,500 円
名 称	項 目	年間実績	前年度との比較
スポーツ推進委員会		7 回	△ 5 回
各種大会・スポーツ教室		8 事業	± 0 事業
総合型 地域スポーツクラブ	補助金	2,962,000 円	+112,000 円
	教室数	20	△ 2
	参加者数	270 人	△17 人
松本山雅ホームタウン 事業 運動教室	事業項目数	5 事業	± 0 事業
	回数	10 回	△ 1 回